

記入例

様式第三(様式3-1-1)

土地売買等届出書

真岡市長 様

- 共有等で記入しきれない場合には代表者の住所・氏名及び「外○名」と記載して別紙に共有者各々の住所・氏名を記載押印して届出書の裏側に糊付けし、割印(譲受人全員)。
- 法人の場合には、名称及び代表者名を記入。
- 契約書と同一の印鑑で押印。

- 法人の場合には、実務担当者の所属・氏名・電話番号・FAX番号を記載。
- 代理人に委任する場合には担当者欄に「代理人」と表示し、住所・氏名(法人名)・電話番号・FAX番号を記載。
- ※委任状を添付

- 借地権、信託受益権が移転された場合には、土地所有者の住所・氏名を記載(所有権の移転の場合は「該当なし」と記載)。
- 土地の共有持分の一部が移転された場合には、残余の共有持分の所有者の住所・氏名を記載。

- 土地とともに建物等工作物の権利を移転した場合には、種類(住宅、工場、店舗等)、概要(構造、床面積等)、権利関係について記載。
- 木竹にあっては、植栽面積又は、本数・樹種・樹齢等を記載。

- 売買・交換・代物弁済・譲渡担保・信託受益権等を記載。

- 土地の取引対象面積を記載。
- 持分の一部を移転した場合には、持分面積を記載。
- 単価が同一の土地については、まとめて記載。
- 面積は小数点第2位まで記載。
- 単価の端数は、1円未満を切り捨て。
- 借地権・底地の取引の場合には、権利割合を乗じた後の価格を記載。

- 実測による面積の増減によって対価が清算される契約である場合には「有」に○印。

- 届出者(権利取得者)の土地利用目的、事業計画等を具体的に明記。

- 届出に係る土地(届出に係る土地が一団の土地の一部である場合にあっては、当該一団の土地の全体)の所在及び面積を記載。

- 次のような場合に記入。
<例>
・借地権・底地の届出の場合には権利割合を記載。
・交換の場合には、交換先の所在地番・面積・交換差金等を記載。
・買いの一団の場合には、全体面積を記載。
・不動産通知書が必要となる場合には、必要とする理由を記載。

●権利取得者(譲受人)
住所 〒 〇〇〇-〇〇〇〇 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇
〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇

●氏名 △△株式会社
代表取締役 真岡 太郎
(担当者) ○○課 真岡 次郎
電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

譲受人業種

国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地に関する所有権(地上権・賃借権・その他)の移転(設定)をするについて、下記のとおり届け出ます。

契約の相手方等に関する事項		契約の相手方(譲渡人)の住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇		氏名 〇〇株式会社 代表取締役 真岡 太郎		〇〇	
土地に関する事項	番号	登記簿 町又は字	地番	住居表示 〇〇町〇丁目〇	登記簿現況	登記簿面積	登記簿(㎡)
	1	〇〇町大字〇〇	〇〇	〇〇町〇丁目〇	宅地	宅地	16,000
	2	"	〇〇	"	"	"	165
							計16,165㎡
土地に関する事項	番号	利用の現況	届出に係る権利以外の権利				
	1	工場	所有権以外の権利				
	2	店舗併用住宅	所有権以外の権利				
土地に関する事項	番号	種類	概要	移転又は設定に係る権利の種類	移転又は設定に係る権利の内容	移転又は設定に係る権利の住所	移転又は設定に係る権利の氏名
	1	工場	鉄筋3階築20年 4,300㎡ なし	所有権	該当なし		
	2	該当					
土地に関する事項	番号	移転又は設定の態様	地上権又は賃借権の場合	特記事項			
	1	● 売買	該当	なし			
	2	"	"	"			
土地に関する事項	番号	地目(現況)	面積(㎡)	単価(円/㎡)	対価の額(円)	種類	対価
	1	● 宅地	16,000.00	600.00	9,600,000	工場	+
	2	"	165.00	11,500.00	1,897,500		
			計(a)	平均((b)÷(a))	計(b)		
			16,165.00	600.00	9,698,975.00		
土地に関する事項	実測	有(○)	無(○)				
	●	○	○				
	用途等						
中高層共同住宅 3棟 延べ50,000㎡ 予定戸数 500戸(一戸平均100㎡) 付帯施設 幼稚園、分譲商店舗、児童公園							
土地に関する事項	利用目的	利用目的に係る土地の所在		利用目的に係る土地の面積			
	●	〇〇町大字〇〇字周辺		2,500.00㎡			
	利用計画の概要	人工	75→95 %	計画人口	2000人(4人/戸)		
その他 開発許可担当部局と協議中							
●その他参考となるべき事項 番号2の土地は底地取引を行ったもので、当該土地には賃借人甲野乙郎所有の店舗併用住宅(木造2階、100㎡、築後5年)が建っている。							

年 月 日 ● 届出年月日を記入。

○	不動産業	● 該当する箇所に○印。
2	建設業	
3	金融保険業	
4	製造業	
5	商業	
6	運輸業	
7	その他	

契約の締結に

契約締結年月日		● 該当する箇所に○印。																																								
年	〇〇 月 〇〇 日																																									
面積																																										
m ²)	実測 (m ²)																																									
	16,000																																									
	165																																									
	計16,165m ²																																									
権利者の氏名																																										
	甲野乙郎 ●	●取引後も存続される所有権以外の権利(地上権・地役権・賃借権等)が設定されている場合には、その権利者の住所・氏名等を記載(ない場合には「該当なし」と記載)。																																								
●地上権又は賃借権(借地)の取引の場合には、権利の内容について記載(ない場合には、「該当なし」と記載)。																																										
●消費税込みの価格を記載。 ●工作物の権利を移転しない場合には、「該当なし」又は斜線。 ●工作物の権利を移転したが対価がない場合には「0」と記載。																																										
●利用目的に係る関係官庁等と協議等を行っている場合には記載 ●人口面率の欄には、利用目的に係る土地の面積に占める樹林地、草地、水辺地、岩石地及び砂地(農地、採草放牧地及び芝生、庭園木等の植栽された土地を除く。)以外の人工的に整備された土地の面積の割合の現況及び計画を記載。 ●計画人口の欄には、住宅団地における想定人口等を記載。																																										
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">面</th> <th colspan="2">積</th> <th colspan="2">の</th> <th colspan="2">額</th> <th colspan="2">等</th> </tr> <tr> <td>8</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td> </tr> <tr> <td colspan="10">計</td> </tr> <tr> <td>8</td><td>6</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td> </tr> </table>		面		積		の		額		等		8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	計										8	6	0	0	0	0	0	0	0	0	
面		積		の		額		等																																		
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																	
計																																										
8	6	0	0	0	0	0	0	0	0																																	
利用の現況の変																																										